

# 令和8年度 第72回都城市美術展 開催要項

目的	都城圏域の芸術文化の向上と情操教育の振興及び近隣市町との交流を図る。
応募資格	高校生以上（地域を問わない）
出品料	一般：1点につき1,500円 ※選外の場合でも返金しない ※22歳以下（平成16年4月2日以降に生まれた方）は無料
出品点数	1人2点まで出品可
出品条件	出品作品は、出品者の創作で未発表のもの（公募展等で入選・入賞していない作品）に限る。 ※高校生に限り、高等学校総合文化祭に出品した作品も出品可

## 展 示

入選および入賞作品を美術館と図書館で展示します。

**会期** 令和8年9月12日（土）～9月27日（日）

**会場** 都城市立美術館（都城市姫城町7-18）

午前9時～午後5時（最終入館午後4時30分）

休館日：9月14日（月）、9月24日（木）

都城市立図書館（都城市中町16-15）

午前9時～午後9時

## 搬 入

- ・出品申込書に事前に記入の上、都城市立美術館へ本人または代理人が直接搬入すること。
- ・郵送・宅配による搬入は受け付けない。

**日 程**

個人 8月22日（土）、23日（日）

業者（団体）8月21日（金）、24日（月）

**受付時間** 午前9時30分～午後4時30分

※時間厳守

**場 所** 都城市立美術館 搬入口

## 搬 出

- ・作品は、搬入時に渡した「預かり証」と引き換えに返却する。
- ・搬出に限り、着払いによる返送が可能（大きさ・重さの制限あり）。希望者は、搬入時に申し込むこと。

**日 程**

選外 9月5日（土）、6日（日）

個人 10月3日（土）、4日（日）

業者（団体）10月1日（木）、2日（金）

**受付時間** 午前9時30分～午後4時30分

※時間厳守

**場 所** 都城市立美術館 搬入口

## 審 査 と 賞

本展では、作品の材質・技法や平面・立体等を区別せず、あらゆる表現の作品を同一に審査し、全出品作の中から、審査委員が選外・入選・入賞を決定する。

### ○審査委員（五十音順 敬称略）

青山浩之（横浜国立大学教育学部教授）

松下久子（宮崎大学教育学部准教授）

光田由里（多摩美術大学教授 アートアーカイヴセンター所長）

南雄介（美術評論家）

### ○作品審査

日時：8月27日（木）、28日（金） ※非公開

### ○賞

下記の賞状及び副賞を贈呈する。

**大 賞** 20万円 1点

都城市美展大賞

**優秀賞** 5万円 3点

都城市長賞、都城市議会議長賞、都城市教育長賞

**優良賞** 2万円 14点

都城芸術文化協会会長賞 1点／都城市北諸県郡医師会長賞 2点／BTV株式会社社長賞 1点／

都城観光協会会長賞 1点／JAみやざき都城地区

本部長賞 1点／美術館友の会長賞 1点／

キャンバン賞 1点／曾於市長賞 3点／志布志市

長賞 1点／三股町長賞 1点／大崎町長賞 1点

**特別賞 各1点**

山田新一賞 5万円 絵画作品

キャンバン特別賞 5万円 写真の技術を用いた作品

ユース賞 3万円 40代以下（昭和51年4月2

日以降に生まれた方）の作品（有限会社キャンバン）

**高校生特別賞**

画材券（5千円分（山崎文科堂賞）） 1点

図書券（5千円分） 3点

## 作品規定

本公募展は、絵画・彫刻・デザイン・写真・書・工芸・映像・その他あらゆる表現を、ジャンルを分けず審査する。ただし円滑な展示作業のため、便宜上、平面・立体で受付作業を行う。

## 作品の素材 編

<b>素材・状態</b> に関する規定	<ul style="list-style-type: none"><li>・会場（美術館・図書館）の環境に影響を及ぼすおそれのある作品は、受け付けない。 【禁止素材の例】 液体、危険物、発火・発熱のおそれがあるもの、強い臭気があるもの、腐敗のおそれがあるもの、大きな音を出すもの、食品、植物（生花・ドライフラワー類・草・わら・生木等の製材されていない木材）、土砂（作品制作用でないもの）、生物（生死を問わない）、その他のなまもの</li><li>・制作から時間が経過しているものは、ほこりやゴミを取り除き、状態を確認してから出品すること。</li><li>・流木や貝殻、シーグラスなど野外で採取したものを使用する場合は、<u>腐敗・虫・カビが発生しないよう、確実に洗浄・乾燥・燻蒸などの必要な処理を施すこと。</u></li><li>・作品に使用する素材、画像、音源等については、著作権や肖像権、個人情報など他者の権利を侵害しないこと。</li><li>・生成 AI の使用は一切禁止する。</li></ul>
<b>電球・電池・電源</b> を使用する作品に関する規定	<ul style="list-style-type: none"><li>・白熱灯など、高熱を発するものは使用不可とする。</li><li>・事前に出品者側で、連続3時間以上の稼働・点灯テストを行い、発火や漏電などの危険がないか確認すること。※出品をもって、上記のテストを行ったものとみなす。</li><li>・搬入後、電池や電球などの交換が必要となった場合は、出品者が準備すること。</li><li>・事務局が安全性を保障できないと判断した場合、審査または展示中であっても、通電を中止する。</li><li>・図書館に展示する作品は、会場の都合上、通電することができない。</li></ul>

## こんなときは： 事前に事務局まで連絡相談してください

- ① 平面作品のうち、押しピン等で、直接壁に貼り付けるもの
- ② 壁面も床面も使用するもの（インスタレーションなど）
- ③ 組み立てに時間がかかるもの
- ④ コンセントを必要とするもの
- ⑤ その他、特殊な表現や素材を使用するもの
- ⑥ 作品が上記の規定に適合するか判断できないもの
- ⑦ 事務局に相談したいことがある場合

※事前の連絡相談がなかった場合、受け付けできない場合がある。  
※審査基準や表現についてのアドバイスは行わない。

## Web 上で質問する、Q&A を見る→

「よくある質問」はこちらをご覧ください



# 搬入・展示 編

受付種別	
<h2 style="margin: 0;">平面</h2> <p style="margin: 0;">壁にかける・つるすもの、映像</p>	<h2 style="margin: 0;">立体</h2> <p style="margin: 0;">床・台に置くもの</p>
<p>大きさ：横200cm×縦250cm×厚み30cm以内            総重量：50kg以内            ※額縁や表装、ケースなどをつける場合は、上記制限内に収めること。</p>	<p>底面積4㎡×高さ250cm以内            総重量：100kg以内            ※台座やケースを持ち込む場合は、作品の一部とみなす。</p>
展示のための基本規定	
<p>作品が、額縁や表装から剥がれたり外れたりしないこと。剥落・欠損するおそれのあるものは受け付けない。</p> <p><b>額縁やケースなどをつける場合</b>            ガラスを使用しないこと。アクリル樹脂は可。</p> <p><b>吊り紐(つりひも)規定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品幅にあった、展示に耐える吊り紐を、左右から水平につけること。(不要例あり)</li> <li>・吊り紐は耐久性のあるものを使用すること。弱い素材の場合、出品者に取り替えてもらうことがある。</li> </ul> <p><b>【使用禁止の例】</b>            梱包用のビニール紐や麻紐、紙紐など</p> <p><b>【吊り紐不要の例】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 作品の縦横いずれか一辺が、162cm以上のもの(額含む)。ただし、展示に耐える吊り金具を左右2カ所に必ず付けること。</li> </ol> <p><b>【例】</b> 100号以上、二×六尺以上</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>② 裏枠のある写真パネルやデザインパネル ※要相談</li> <li>③ 巻物など、台の上に広げて展示するもの</li> <li>④ 押しピン等で、直接壁に貼り付けるもの</li> </ol>	<p>作品は、出品者が搬入・搬出できるもので、自立し安定していること。</p> <p><b>台座やケースなどをつける場合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラスを使用しないこと。アクリル樹脂は可。</li> <li>・割れやヒビなどの破損がないようにすること。破損状態、またはその可能性が高いものは受け付けない。</li> </ul>
映像作品の搬入規定	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・データはUSBまたはDVDに入れること。また、表面に氏名と作品名を記載しておくこと。</li> <li>・機材の関係上、「4K」「8K」といった高解像度は不可とする。</li> <li>・映像の冒頭に、作品名と作家名を表記した画面を5秒程度設けること。</li> <li>・10分を超える作品の場合は、3分のダイジェスト版を添付すること。</li> </ul>	
衣類、繊維作品の搬入規定	
<p>トルソーや衣桁、ハンガーなどを必要とする場合は、規定の範囲内で出品者側が用意すること。</p>	
搬入時・搬入後・その他	
<p><b>【組立てが必要な作品】</b> 手順や配置を説明した図面を用意し、搬入時に事務局スタッフへ説明すること。</p> <p><b>【上下左右の判別しにくい作品】</b> 裏面または目立たない部分に、上下・正面の明示をすること。</p> <p><b>【題名】</b> 目録やキャプションの制作都合上、題名は30字程度までとする。</p> <p><b>【手直し】</b> 受付後の作品の手直し等は認めない。</p> <p><b>【展示場所・方法】</b> 主催者に一任すること。</p> <p>他の作品や会場の環境に影響を及ぼすと事務局スタッフが判断した場合、審査中または展示中であっても、作品を隔離または返却する場合がある。</p>	

## 審査後の流れ

### ○結果通知

結果は、本人宛にハガキで通知する（電話連絡は行わない）。

### ○審査委員講評会

審査終了後、審査委員による講評会を行う（出品者参加可）。

日時：8月28日（金）午後2時頃

（審査終了後）

場所：都城市立美術館

- ・著作権は制作者に帰属するが、本展の広報目的で作品画像を使用する場合がある。
- ・個人情報は、市美展の関連事業や広報以外に使用しない。ただし、入賞者の氏名・年齢・連絡先等を報道機関等に情報提供する場合がある。
- ・受付後に権利侵害・虚偽の申告が判明した場合、審査対象外または入選・入賞を取り消し、当該作品の展示を中止する（その場合でも返金はしない）。
- ・発火や腐敗など、他の作品や会場に影響を及ぼすと事務局・会場スタッフが判断した場合、作品を隔離または返却する場合がある。
- ・各会場では、会場風景や作品の写真撮影は自由とし、SNS等への投稿は個人の利用の範囲内でのみ許可するので、了承の上、出品すること。

## 展示会期中の流れ

### ○表彰式

日時：9月19日（土） 午前10時～

場所：コミュニティセンター大集会室

※詳細は受賞者にのみ連絡する。

### ○鑑賞会

運営実行委員による作品等の解説を行う（自由参加）。

日時：9月19日（土） 午前11時頃

（表彰式終了後）

場所：都城市立美術館

## 主催など

主催：都城市・都城市教育委員会

主管：都城市美術展運営実行委員会

都城市立美術館・都城市立図書館

後援：都城芸術文化協会

協賛：都城芸術文化協会・都城市北諸県郡医師会

BTV株式会社・都城観光協会・JAみやざき都

城地区本部・美術館友の会・株式会社山崎文科堂

有限会社キャンバン・曾於市・志布志市・三股町

大崎町

## 出品申込設置場所

山崎文科堂・青木画材店・ひまわり画廊

都城市役所・都城市立美術館・都城市立図書館

都城市各地区市民センターまたは地区公民館・都城市各

総合支所・三股町役場・三股町立文化会館

曾於市役所・志布志市役所・大崎町役場ほか

## 免責事項

### ○事前審議

作品搬入後、審査までの間に、市美展運営実行委員会にて規定違反や権利侵害、また他公募展等での入選・受賞作の確認と、会場構成上展示可能な作品数について審議する。

### ○搬入・搬出

- ・作品保護の観点から、トラックヤードのシャッターを閉めているので、利用を希望する場合はスタッフに声をかけること。
- ・梱包材およびゴミ類は、搬入者がすべて持ち帰ること。
- ・搬出期限を過ぎた作品について、亡失や損害が発生しても、主催者側は一切の責任を負わないものとする。

### ○その他

- ・搬入後の作品は十分配慮して管理するが、不慮の事故・災害等による損害について、主催者側は一切の責任を負わないものとする。
- ・多数の作品を扱うため、作品を重ねて保管する場合がある。

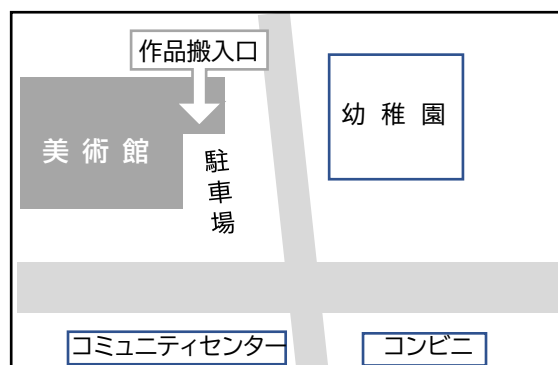
## 問い合わせ

都城市美術展運営実行委員会事務局

〒885-0073 宮崎県都城市姫城町 7-18

都城市立美術館内

Tel:0986-25-1447/Fax:0986-24-8103



市美展公式インスタグラム

